

別記様式

議会報告会実施報告書

開催日時	平成 29 年 5 月 19 日(金) 19 : 00 ~ 20 : 30
開催会場	兼山公民館
出席議員	林・亀谷・伊藤(健)・酒井・山田・野呂・大平・山根・澤野・板津
班長	山根 一男
報告書作成者	山根 一男
参加者数	16 名
実施内容	4 グループに分かれて、議会のトビラ(第 64 号)により平成 29 年度可児市予算の説明。予算審査についての質疑応答・テーマ(公民館のコミュニティセンター化に向けて)についての意見交換・その他 意見聴取
質疑および 意見等	<p>【1 グループ】 林・酒井</p> <p>◆公民館のコミュニティセンター化について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市内公民館は施設の違いがあるので稼働率のみを取り上げて欲しくない。 ○地域内の利用に止まらず、他の公民館と総合乗り入れの利用ができないか。 ○営利目的の利用と本来の目的利用と公平に扱って欲しい。 <p>◆その他意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ○可児市独自の高齢化対策はあるか。 ○高齢化が進行し、自治会役員や他の地域役員の選出が困難になってきた。 ○公民館付近の排水能力が悪く、大雨の度に危険を感じる。 ○子どもが減少し、学校の存続が心配だ。 ○兼山小学校は金管楽器演奏が得意だ、興味ある児童を広く募集できないか。 ○イノシシやハクビシンの被害が深刻だ。 ○合併特例債の恩恵にあずかっていない気がする。 ○意見を述べる場が無いので、議会報告会は有り難い。 <p>【2 グループ】 伊藤(健)・山田</p> <ul style="list-style-type: none"> ○兼山公民館のホールについては体育室仕様になっていない。バレーボールやバスケットボールの運動ができない。以前は地域で声が上がっていたが、今は聞かない。音頭を取る人が必要。 ○大規模改修時にバレーボール等の運動ができるようにしてもらいたい。 ○今回の各公民館における稼働率のグラフについて、地区の人口が多いところが活発に公民館を利用していると思う。人口が加味されているのか。 ○約 5 0 0 世帯のうち、4 7 件が空き家となっている。1 割弱が空き家となっている。建物を壊すと固定資産税の住宅用地の特例措置がなくなり上がる。何とかならないか。

【3 グループ】 野呂・山根

◆平成 29 年度可児市予算についての質疑・意見

(高齢者の足の問題)

- 運転免許を返納したが、交通手段がなくて困っている。
- 返納したことによって、バスの回数券を 12 枚ほどもらったがあまり役立たない
- 地域によっては、ボランティアによる福祉有償サービスがあるが、運転手も高齢であり不安である。
- 『電話で予約バス』を兼山でも走らせてほしい。
- 先進地の地域の足の問題解決の事例を紹介してほしい。場合によっては兼山でも住民主体で行えるのではないか。
- その地域に合った地域の足の確保については、住民と行政が一体となってよく話し合う必要がある。

◆ その他意見

(通学路の安全の問題)

- 兼山小学校への通学ルートになっているが、片側法面がコンクリートの吹き付けになっているが、所々ひび割れて地下水があふれ出している。通学途中に地震でもあると大変危険なので何らかの手をうってほしい。

◆公民館のコミュニティセンター化について

- 兼山地区には学習塾がなくて、親が遠くまで送り迎えしている。公民館を使って学習塾を開いてもらえるとありがたい。

【4 グループ】 亀谷・大平

◆公民館のコミュニティセンター化について

- 現在の利用時間単位が 1 時間単位で 30 分単位して利用料金も細かく設定しては
- 兼山住民の兼山公民館利用は基本無料にして利用率を上げては
- 公民館法を外す事により、例えば商業利用や宗教などの利用が可能になり、何でも有りでは様々な問題が出てくるのではないか？
- 一定の利用制限も必要になるのでは。
- 兼山公民館の併設体育館が老朽化と騒音対策がないなど利用しづらい。
- 一にも二にも兼山地区の人口が増加すれば公民館利用も増える。

◆その他意見

- 子育て支援施設により可児駅周辺は活性化になるのか疑問がある。
- 兼山地区からの子育て支援施設へのアクセスが悪い、
- 兼山地区は高齢化が加速して自治会活動も見直しが必要になってきましたが、問題解決にはやはり兼山地区の人口増が不可欠であり、可児市行政も積極的に取り組んでほしい。
- 兼山地区に人の集まる拠点施設（例えば介護施設など）を誘致してほしい。
- 兼山地区への交通アクセスが悪く県道整備やさつきバスなどの公共交通を整備し欲しい。

<p>上記の内 委員会等 で検討す べきもの</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・兼山公民館付近の排水能力の調査(1 グループ) ・ホールでバスケットボール等ができるよう改修してもらいたい件(2 グループ) ・空き家の固定資産税の住宅用地の特例措置を含めた対策について。(2 グループ) ・議会として兼山地区の課題は様々な視点から検討が必要になると思われる。(4 グループ)

平成 29 年 6 月 1 日

可児市議会議長 様

可児市議会報告会開催要領の規定により提出します。

議会報告会 兼山公民館会場 班長 山根 一男